資料３

「新しい岩手県史編さんに向けた記念講演会（仮称）」の開催について

１　開催目的

令和９年度からの新しい岩手県史編さんの開始に向け、岩手県史に対する県民意識の醸成を図るため、県政150周年記念事業と連動し、新しい岩手県史編さん基本方針（仮称・最終案）の策定時期に合わせ、専門家を招き、歴史や県史の果たす役割を県民と共有する講演会（県史編さんキックオフイベント）を開催する。

２　開催日時

令和９年２月７日（日）午後

（新しい岩手県史の編さん基本方針（仮称・最終案）の策定時期に合わせて開催し、基本方針に基づき、県全体で、新しい岩手県史を作り上げていくことを共有する場とするもの。）

３　開催場所

アートホテル盛岡　３階　鳳凰の間（住所：盛岡市大通3丁目3-18 ）

４　参加対象者

県民、歴史団体や文化財施設関係者、教育団体関係者、大学生・大学院生など

５　内容（予定）

⑴　主催者挨拶

岩手県知事　達増　拓也

⑵　報　　告

「新しい岩手県史編さんの方向性について（仮題）」　報告者：岩手県史の在り方検討懇話会会長（盛岡大学名誉教授）　熊谷　常正 氏

⑶　講　　演

講師：東京大学史料編纂所所長　尾上　陽介（おのえ　ようすけ） 氏

［略歴］1992年　東京大学史料編纂所助手、2016年　東京大学史料編纂所教授、2024年　東京大学史料編纂所所長

［専門］日本古代史、史料学

［講演内容］古代・中世の古記録に関する史料学的研究や、平安時代の官僚制に関する研究に長年取り組まれ、歴史を明らかにする上で基礎となる史料について研究を重ねてこられた御経験を踏まえ、歴史資料を調査し、読み解き、後世に伝える意義や、地域の歴史を編さんする大切さなどについて御講演いただく予定です。

⑷　質 疑 応 答